

錆びたアイアンの風合いを塗装で再現

アイアン風ハンギングポットを作ろう！



材料

- ・杉 野地板 (280×150×12mm) … 1枚
- ・塩ビ 継手 75 45度エルボ … 1個
- ・ヨウ折れ (20mm) … 3本
- ・吊り用手チェーン 200mm … 1本
- ・トラスネジ M4 10mm … 2本
- ・針金 0.9mm 約300mm … 1本

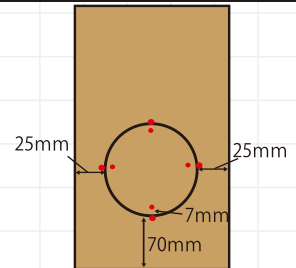
概算費用 800円
※道具、塗料代は除く

作り方

step

01 材料の加工、塗装準備

塩ビの継手エルボの底になる部分4か所に、杉板に取り付けるための穴を開ける。(フチから7mm) 杉板側にエルボを取り付ける位置を墨付け、穴あけをする。エルボの表面をスポンジヤスリであらし、塗料のつきをよくする。



step

02 アイアン風塗装

エルボをアイアンペイントで、杉板はお好みの塗料で塗装する。エルボはまずプライマーを塗布し、乾燥させる。プライマーが乾いたら、アイアンペイントで金属風に塗装する。一度目は薄く塗り、乾いたら二度目の塗りを少し厚めにする。この時、刷毛を立ててトントンとおくようにして塗ると、凸凹とした表面仕上げになり金属感がアップする。



step

03 錆び風塗装

アイアンペイントの二度目の塗装が乾燥したら、ミルクペイントのラストメディウムを使い、錆び風塗装をする。細筆か小さく切ったスポンジに少量付け、新聞紙等に余分な塗料をこすり付けてかすれる程度にしてから塗装していく。



step

04 組み立て①

錆び風塗装が乾いたら、針金で杉板に固定する。針金はあらかじめ4等分にカットしておき、U字に曲げて、先に塩ビ管の穴に通す。木の板の穴に針金を通し、裏側でねじって固定する。



step

05 組み立て②

杉板の下部にヨウ折れを3カ所取り付け、板の裏側に吊り手用のチェーンを固定する。ステンシルやスタンプなどでデコレーションして完成。

